

平成29年3月10日（金）

— 記者発表資料 —

国土交通省
東日本高速道路株式会社**速報** 2月26日（日）圏央道（境古河IC～つくば中央IC間）が開通
～ 開通後一週間の交通状況について ～**○圏央道の利便性が一段と向上し、
開通した区間の隣接区間では交通量が2割程度増加****【圏央道の交通量】**

東関東道～常磐道間：約16,800台／日※¹（約13,700台／日から**23%増**）※²
常磐道～東北道間：約22,600台／日※¹【全線開通区間】
東北道～関越道間：約48,500台／日※¹（約41,100台／日から**18%増**）※²
関越道～中央道間：約62,700台／日※¹（2%増）※²
中央道～東名高速間：約54,200台／日※¹

○広域的な観光交流が徐々に拡大

- ・水戸・偕楽園の梅祭り（2月18日～3月31日）の来場者からは、
所要時間の短縮を実感したとの声
都心が混雑している朝（7時～9時）の時間帯では
八王子JCT→つくばJCTへの所要時間が約15分短縮（約100分→約85分）
※都心の混雑が緩和する12時台では変化なし
- ・来場者数が増加している要因に圏央道の開通効果があり、
今後の観光客増加に期待、との声も

※¹ 開通後：平成29年2月27日（月）～3月5日（日）の日交通量の平均値※² 開通前：平成29年2月19日（日）～2月25日（土）の日交通量の平均値と比較

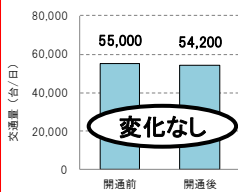
効果① 圏央道の利便性が一段と向上

●圏央道の利便性が一段と向上し、開通した区間の隣接区間では交通量が2割程度増加

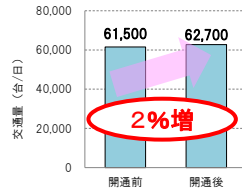
圏央道の東名高速～東関東道周辺の交通状況

圏央道

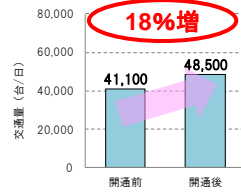
①相模原愛川 IC～相模原 IC



②青梅 IC～入間 IC

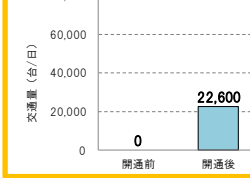


③橘川加納 IC～白岡菫蔦 IC



今回開通区間

④境古河 IC～坂東 IC

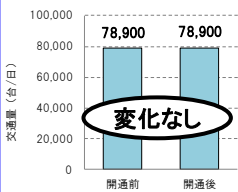


⑤稲敷 IC～稲敷東 IC

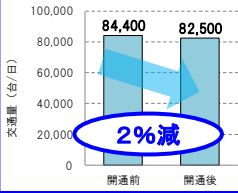


東北自動車道

⑫久喜 IC～加須 IC

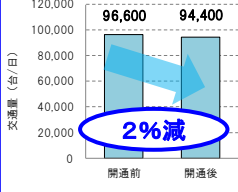


⑬蓮田 SIC～久喜白岡 JCT

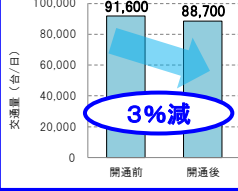


関越自動車道

⑩鶴ヶ島 IC～坂戸西 SIC

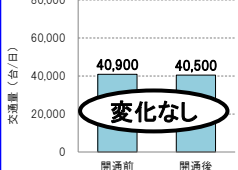


⑪川越 IC～鶴ヶ島 JCT

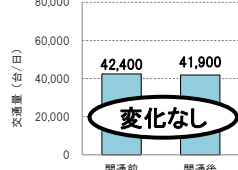


中央自動車道

⑧相模湖東 IC～八王子 JCT



⑨八王子 JCT～八王子 IC

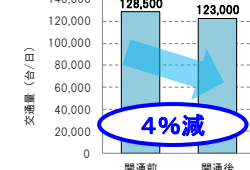


東名高速道路

⑥秦野中井 IC～厚木 IC

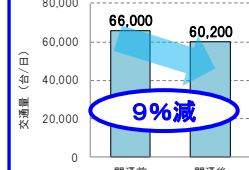


⑦海老名 JCT～横浜町田 IC



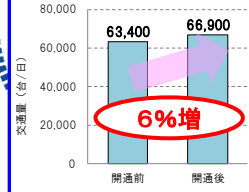
東京外環道

⑩草加 IC～外環三郷西 IC

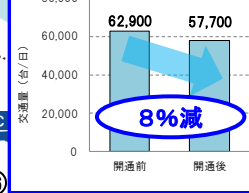


常磐自動車道

⑭つくばJCT～桜土浦 IC

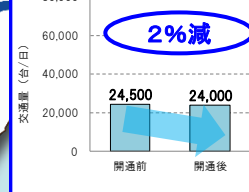


⑮谷田部 IC～つくば JCT

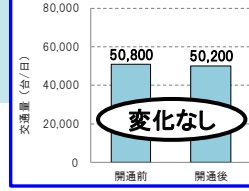


東関東自動車道

⑯大栄JCT～大栄 IC



⑰富里 IC～成田 IC・JCT



出典)NEXCOデータ 開通前:平成29年2月19日(日)～2月25日(土)の日交通量の平均値 ※開通前1週間
 (⑮谷田部IC～つくばJCTについては2/19(日)～2/21(火)データ欠損のため、2/22(水)～2/25(土)の日交通量の平均値)
 開通後:平成29年2月27日(月)～3月5日(日)の日交通量の平均値 ※開通後1週間
 (⑧相模湖東 IC～八王子 JCTについては3/3(金)～3/5(日)データ欠損のため、2/27(月)～3/2(木)の日交通量の平均値
 開通前も開通後に合わせ、平日の2/20(月)～2/23(木)の平均値とした)

効果② 広域的な観光交流が徐々に拡大

- 水戸・偕楽園の梅祭りの来場者からは、圏央道を利用したところ、所要時間の短縮を実感したとの声。（八王子JCT→つくばJCT 約15分短縮）
- 来場者数が増加している要因に、圏央道の開通効果があり、今後の観光客増加に期待との声も。

今回開通区間の利用者の声



（水戸観光協会）

去年に比べ今年の梅祭りの来場者は多い、との声がよく聞かれます。天気、気温など天候に恵まれたこともあります。圏央道の開通も要因の一つと考えています。



（八王子市在住）

以前も来たことがありますが、今回は**圏央道を利用したのでスムーズに移動できた**。今後は水戸方面の他の観光地に行く機会が増えると思います。



八王子JCT⇒ つくばJCT	都心経由 ルート※1	中央道→首都高 (中央環状線)→ 常磐道
	圏央道 ルート※2	圏央道



所要時間:

※1 都心経由ルート: ETC2.0道路プローブデータ(平成29年2月19日(日)～平成29年2月25日(土))から算出した7時～9時の平均旅行時間(速報値)

※2 圏央道ルート: ETC2.0道路プローブデータ(平成29年2月27日(月)～平成29年3月5日(日))から算出した7時～9時の平均旅行時間(速報値)

圏央道開通区間概要

● 今回開通区間の概要

路線名：国道468号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）

○開通区間：境古河IC（茨城県猿島郡境町西泉田）～つくば中央IC（茨城県つくば市新井）

○開通日：平成29年2月26日（日）

○延長：28.5km

○開通IC：坂東IC、常総IC

○車線数：暫定2車線

○アクセス道路：（主）結城坂東線バイパス、国道294号

圏央道開通1週間の交通状況

【圏央道 境古河IC～つくば中央IC間の開通後1週間の交通量】

日付	日別交通量※1			備考	天候※2
	境古河IC～ 坂東IC	坂東IC～ 常総IC	常総IC～ つくば中央IC		
2月26日(日)	13,000台	12,100台	11,200台	15時開通(9時間交通量)	曇のち雨
2月27日(月)	23,800台	24,200台	24,000台	24時間交通量	曇のち晴
2月28日(火)	22,000台	22,200台	22,300台		晴
3月1日(水)	20,200台	20,300台	20,600台		晴のち曇
3月2日(木)	18,300台	18,300台	18,600台		雨
3月3日(金)	21,900台	21,800台	22,100台		曇のち晴
3月4日(土)	27,200台	26,700台	25,600台		晴
3月5日(日)	25,100台	24,400台	24,800台		晴のち曇

※1 交通量はNEXCOデータ

※2 天候は茨城県水戸市の天気概況を記載（日本気象協会ホームページより）

【圏央道 久喜白岡JCT～つくばJCT間の開通後交通状況】

多くのお客さまにご利用いただき、特に朝夕に走行車線と追い越し車線の合流部等において混雑・渋滞が発生しています。引き続き、交通状況をきめ細かく把握してまいります。



※3 交通量：NEXCOデータ（平成29年2月27日～平成29年3月5日の平均値（最小～最大値））